

単元名 **こん虫の世界**配当時間 **6時間**

- 単元の目標 (1) 昆虫の体のつくりや周辺の環境との関わりを理解するとともに、器具などを正しく扱って観察を行い、その結果を分かりやすく記録することができる。
- (2) 身近な昆虫の様子について、差異点や共通点を基に問題を見いだし、表現するなどして問題解決することができる。
- (3) 身近な昆虫の様子について、進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとするとともに、学んだことを生活に生かそうとする。

標準的な展開例

03050201_001

【準備等】タブレットパソコンやデジタルカメラ、虫眼鏡、透明な容器、昆虫図鑑

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 身近にいる昆虫探しを通して、問題を見いだし、単元の学習課題をつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ バッタやトンボの写真を基に、気付いたことを話し合う <ul style="list-style-type: none"> ・ トンボは目が大きい。 ・ バッタやトンボにもチョウと同じように目や口がある ★ バッタやトンボを探して、体のつくりを見よう。 ○ 野原や校庭でバッタやトンボを捕まえる。 ○ バッタやトンボの体のつくりを見て、気付いたことを話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ バッタやトンボもチョウと同じように羽や脚がある。 <p>2～3 バッタやトンボなどの成虫の体のつくりの観察を通して、頭、胸、腹の三つの部分からできていて、胸に6本の脚があることを捉える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ チョウの体のつくりを振り返る。 <p>★ バッタやトンボなどのこん虫は、チョウと同じような体のつくりになっているのかな。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ バッタやトンボなどの体のつくりを予想し、予想を確かめる調べ方を考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・ バッタやトンボもチョウと同じような体のつくりだと思う。 ・ バッタやトンボの体が、頭、胸、腹の三つからできているか調べたい。 ○ バッタやトンボなどの昆虫の体のつくりを調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 頭に目や口、触角があるか。 ・ 胸に6本の脚があるか、羽があるか。 ・ 腹にいくつかの節があるか。 ○ 調べた結果を整理する <ul style="list-style-type: none"> ・ バッタやトンボも、チョウと同じように体が、頭、胸、腹の三つの部分からできている。 ○ 分かったことをまとめる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ バッタやトンボなどの昆虫は、チョウと同じような体のつくりになっている。 ・ 昆虫の体は、頭、胸、腹の三つの部分からできていて頭に目や口があり、胸に6本の脚があり、腹にいくつかの節がある。 ○ ダンゴムシやクモなどは、昆虫の体のつくりとは違うことを確かめる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ ダンゴムシやクモは、昆虫仲間ではない。 <p>4～5 昆虫がいる場所や食べ物について調べ、周辺の環境との関わりについて理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ モンシロチョウのいる場所や食べ物について話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼虫は、キャベツ畑でキャベツを食べていた。 ・ 成虫は、花壇で花の蜜をすっていた。 ★ こん虫などは、どのような場所にいて、何を食べているのかな。 ○ 昆虫がいる場所と食べ物について予想し、自分の予想を確かめる調べ方を考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・ バッタは、野原にいたから草を食べていると思う。 ・ 昆虫などがいる場所や食べ物を図鑑で調べるとよい。 ○ 昆虫などがいる場所や食べ物を調べる。 ○ 調べた結果を整理する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ チョウは、野原にいて野原に咲いている花の蜜を吸う ・ トンボやカマキリは、野原にいて野原にいる昆虫を食べている。 ○ 分かったことをまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ (安全) 野外に出るときは、事前に安全確認をしておく。 ・ チョウと比べて体のつくりを見るとよい。 <p>【評】 バッタやトンボを探して、体のつくりを見る活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ チョウの成虫は、頭、胸、腹の三つの部分からできていて、脚が6本あることを振り返る ・ チョウの体のつくりと比較させながら考えさせるとよい。 ・ 「体の分かれ方」、「脚の数」、「脚や羽がついているところ」に着目させる。 <p>【評】 バッタやトンボなどの体のつくりを調べる活動を通して、「知識・技能」、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼虫や成虫のいる場所と食べ物の違いを比較させながら考えさせる。 ・ バッタやトンボがどこにいたのかを想起させ食べ物を考えさせるとよい。 ・ 教科書P. 86～P. 88の写真や図鑑を活用して調べさせるとよい。 ・ 昆虫の生活するところは、食べ物と関係があることを捉えさせる。 ・ 昆虫などの生き物は、植物の葉、花の蜜、落

・昆虫などは、野原や林、池などにいて植物を食べたり他の昆虫を食べたりしている。

ち葉などを食べて、その周りをすみかにしており、植物と関わり合って生きていることを押さえる。

【評】昆虫がいる場所や食べ物を調べる活動を通して、「知識・技能」を評価する。

6 単元のまとめをする。

★たんげんのふり返りをしよう。

○「たしかめ」に取り組む。

【 備 考 】

<関連>

・第4学年「季節と生物」「人の体のつくりと運動」